

- ・わたしが描く和合の里……5
- ・季節の郷土料理………6
- ・和合の里INFORMATION …8
- ・私から見た和合の里………5
- · 人生100年時代 ······7
- ・畑にこんにちは………6
- わごう駐在所……7

和合の題あれてれ

【廻館編】



↑廻館の大ケヤキ



↑舟つなぎの松

名木保存会

名木保存会は、40年ほど前に発足された会で令和元年(2019年)に 緑綬褒章を授章しています。現在5名の会員で活動を行っており、廻館 の大ケヤキや舟つなぎの松の管理や周辺の植栽活動をしています。

はじめに廻館の大ケヤキと舟つなぎの松について。大ケヤキは樹齢 632有余年(推定)のケヤキで別名を館舎橋のケヤキともいわれています。そばに庚申塔と保食大神の碑が建立されており、古くから神木として付近の人びとの崇敬を受け保存されてきました。平成3年(1991年)5月に庄内町指定文化財に指定されています。明治14年(1881年)には明治天皇が北海道・東北巡幸で相馬家を訪れた際に大ケヤキの下でお休みになられました。昔は大ケヤキが鳥海山や月山から見えたそうで、たくさんの人が大ケヤキと鳥海山の構図で絵を描かれています。舟つなぎの松は、江戸時代初期の正保の絵図にも描かれている松です。その当時、最上川がこのあたりを大きく湾曲して流れており、この松に舟をつないだことから舟つなぎの松と呼ばれています。また、俳人の正岡子規が詠んだ句が句碑として建立されています。舟つなぎの松は平成元年(1989年)10月に庄内町指定文化財に指定されています。

大ケヤキは最上川の堤防工事や国道 47 号線の道路工事などで根ってが切られ、樹勢が弱くなってきたことから庄内園芸緑化(株)の渡部佐界氏の指導を得ながら管理を行った結果、状態が改善され今日の状態になりました。また、大ケヤキを良く見せるために花の管理も大切な仕事で、花を植える際は集落の女性のみなさんから協力いただきながら行っています。

会長の石崎文志さんは「廻館の 代名詞でもあり、管理ができてい ることは廻館の人情や心意気を感 じる。私の代で枯らすことはでき ないので、これからも管理には目 を光らせていきたい。」と意気込み を語っていただきました。



↑2019年6月撮影

三本柳の皇大神社

三本柳神社は館舎にある神社で田谷の渡部作ェ衛門 氏から寄進されたといわれています。寛保元年に焼失 しましたが、その後押切孫右ェ門氏が再建したと言い 伝えがあります。昭和50年には屋根の全面改修が行 われています。明治12年の記録には、同境内に秋葉 神社も祀られていた記録もありますが、今はなく地蔵 尊7体と叶宮様4体が祀られています。明治以前まで は安産地蔵菩薩が祀られていましたが、廃仏棄釈で皇 大神社に転換したものと考えられています。毎年9月 4日には例祭が行われ、妊婦さんやその家族がお参り に来ています。



パパとママにインタビュー

はやぐおっきぐなれの~!

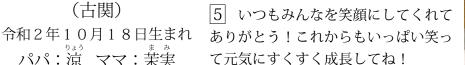


真柄 碧斗ちゃん

(古関)

パパ:涼 ママ:業実

- 1 心優しく光輝くように育ってほ しいと願いを込めてつけました
- |2| リモコンと新聞を見つけて掴 むと離さないこと
- 3 「おいで」と呼ぶとハイハイしな がら笑顔で近寄ってきたことです
- |4| おむつ交換をしていたらおしっこ をかけられて、さらにうんちを社服に 噴射されました









- 1 周囲から認めれる名誉なこと栄誉 あることができる立派な人間に育って ほしい
- 2 ボール遊び
- 3 初めてつかまり立ちをした事
- 5 これからも元気にすくすくと育っ てね



安在 誉ちゃん

(大真木) 令和2年9月21日生まれ パパ:巧 ママ:奈恵

Q1 名前の由来は? Q2 今一番の興味やはまってることは? Q3 最近記憶に残ったエピソードは? Q4パパママの失敗談(子育てあるある) Q5パパママからのメッセージ



余目第四幼稚園

よつばっこ通信



お日様の下で毎日元気いっぱいに遊ぶ子どもたち!にぎやかで楽しい毎日が続いています。 さて、今回は幼稚園の「お誕生会」を紹介します。子どもたちにとって『お誕生日』は特別な日! 大好きなお家の人たちにお祝いしてもらうのはもちろんですが、幼稚園では先生やお友達みん なにお祝いしてもらえます。たくさんの笑顔と拍手に包まれてとても嬉しい誕生会ですよ。

今年は手作りの「馬」に乗って 入場します!ドキドキ! 入場前に緊張~!!







「おめでとう!」の拍手がとっても嬉しいな~! みんなの前で名前の発表も上手にできました!

お祝いのカードをもらっ てニッコリ!何が書いて あるのかな?写真も載っ てるよ~ やったー!!















さあ、みんなでろうそくの 火を消すよ!準備はOK? せ~の ふう~!!!





自分の誕生会はいつかな・・・?ワクワクしながら楽しみにしている子ども達です。

子ども達の誕生日は、家族みんなの嬉しい日!この子のお父さん、お母さんになった日! お姉ちゃん、お兄ちゃんになった日!おじいちゃん、おばあちゃんになった日!毎日元気い っぱいで「まんず、でって~」と思うこともあるでしょうが、この可愛い笑顔が家族みんな の宝物。家族みんなで仲良く過ごす生活が何より大切だな~と思うこの頃です。



余目第四小学校6年生

わたしが描く和合の里



翔真 【廻館】

(ずくが描く「和合の里」は、笑顔が絶えない明るい所です。どんなときも笑っていて、 みんなにやさしい和合の里にしたいです。ほかにも四小学区にはたくさんの自然 があります。この自然豊かな景色がいつまでも残ってほしいです。

は、あいさつが元気いっぱいで、笑顔のある和合の里がすきなので、ずっと残 していきたいです。田んぼがあって、虫など生き物がたくさんいるので、自然 がいっぱいある和合の里を大切にしてほしいです。風も気持ちがいいので、みんな が集まる楽しい和合の里になってほしいです。



齋藤 ひかり 【吉方】



新屋敷 蒼空 【大真木】

くが描く「和合の里」は、元気で明るいところです。休み時間になると、み んな外でサッカーやおにごっこなどをいつもしています。大真木では、地域 の人に会うと明るくあいさつをしてくれます。大真木の人たちがこれからも明るく 元気でいてほしいです。

の好きな和合の里は、自然がすぐ近くにあることです。庄内町は風が強いけれ ど、その風に負けずに育っていく稲がとてもすてきだなと思います。これから も和合に住むみんなが協力して、私の好きな自然がずっとずっと残っていてほしい です。



颯希 【沢新田】



りゅうが 琉我 髙橋 【南興屋】

四小学校のみんなは、いつも大きなあいさつで、いつも笑顔で登校しています。 四小学区は、緑が広がっていて、とてもきれいです。なかよし小川には、い ろいろな生き物がいて、いつも楽しく遊んでいます。これからも、きれいで豊かな 和合の里でいてほしいです。

わたしから見た和合の里

毎日景色を楽しみながら

の里と同じように な体験になりました。 里と同じように「のどかな田園風景」四月から勤務している余目二小も、和

は機関車の運転手になることが夢だった鉄が二つあることも魅力的でした。小さい頃 習で体験した亀の尾とはえぬきの稲作体験 道好きの自分にとって、 で利用した公民館内にある資料館の昔の道 が間近で見られること、 だものです。 ゼル気動車を見るだけで、 なほや南野駅に停車する一両編成のディ 番ぴったりあてはまる地区だなあとい 和合地区にいたからこそできた貴重 この景色に 道路の一 和合地区は、 どかな田園風景」 また、三年生の社会の学習 帰りは月山に向かうか 両側はどこまでも広がる田 的でした。小さい頃 、異なるJR線の駅 西袋駅を通過する 気持ちが和ら

から五年

畑にこんにちは!

石川 善作さん(本小野方)



初夏の風が心地よい日。 今回取材させていただい たのは、本小野方の石川 善作さんです。

今年で91歳の石川さんの畑には、ピーマン、トマト、きゅうり、ジャガイモ、さやえんどう、みょうが、すいかなど15種類の野菜が植えられていました。今でも自分で耕運し、マルチをかけてい

るそうです。

畑を見学させていただくと6月上旬にもかかわらず早くもさやえんどうやきゅうりが実をつけていて驚きました。また、きゅうりに支柱を立てるときに一緒に葦を結び、ツタがのぼりやすいようにしていました。歩くところにもシートをかけてあり、とてもきれいな畑でした。



↑葦を使ってきゅうりのツタ がのぼりやすくしています

畑を始めたのは定年を

迎えてとのことで、親やお友達から聞きながら我流で覚えたそうです。天気や気温などを見ながら畑に行き、自分のペースでコツコツと作業を行っています。おうちにいるだけだとボケてしまうので、畑で



体を動かすのが健康のためにもいいとおっしゃっていました。収穫した野菜は自分の家で食べるほかにも親戚や知り合いにあげているそうです。

↑ みょうが



↑ジャガイモもすくすくと 成長していました

昔は趣味でカラオケを していましたが、今は畑 が一番の趣味とのこと。 お元気な石川さんに元気 をいただいた取材でした。

季節の郷土料理



茄子の鍋焼き

◆材 料

茄子	中3個
・ 青じその葉・	4~5枚
サラダ油…	小さじ 1
• 味噌	大さじ 1
• 砂糖	大さじ 1
• 酒	大さじ1/2

◆作り方

- 1 茄子はガクを切り落とし乱切りにし、しばらく水に さらす
- 2 青じその葉は水で洗い、千切りにする(手でちぎっても良い)
- 3 鍋にサラダ油を入れ、水切りした1を炒め、やわらかくなったら砂糖、酒、味噌で味付ける
- 4 最後に2を入れて混ぜ合わせて完成

○ポイント

- ・茄子は切るとアクが回って変色するので、加熱する直前に切るか、水につけてアク抜きをする
- ・味噌の代わりの醬油で味付けしてもおいしい
- ・ 青じその葉の代わりにミョウガや生姜を入れてもおいしい



人生100年時代

~平均寿命と健康寿命~

庄内町保健福祉課 高齢者支援係主査兼係長 阿良 佳代子



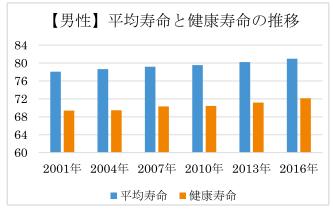
二十四節気の一つ小暑も過ぎ、夏本番を迎える頃となってきました。和合地区の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

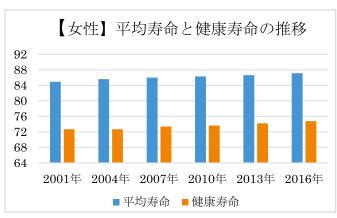
さて、今年4月から高齢者支援係で仕事を始めて「なるほど」と思ったことは、**平均寿命**が延伸し 元気な高齢者が増えていると言われているものの、**健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)**は 男性で約9年、女性で約13年**平均寿命**より短くなっているそうです。そして**平均寿命と健康寿命**の間 は、「要介護状態」で日々を暮らすことになるということでした。そこで、元気で過ごせる「健康寿命」 を延ばして、自分らしい生活を維持・向上できるように支援する係なので「高齢者支援係」というこ となのだなということです。

現在力を入れて取り組んでいるのが「フレイル予防」です。フレイルとは今までは健康だったのに、 年とともに活動能力がじわじわと低下し、「身体的」「精神的」「社会的」に虚弱になることです。

「外出するのがおっくうになった」「人と話すのが面倒」「何もする気が起こらない」「食べるのが面倒」など、負の連鎖によりフレイルは進行しますが、運動や栄養、口腔ケア、社会参加等、予防・対策をとれば元の状態に戻ることができます。

和合の里を創る会では、健康づくりを習慣的に取り組むことを目的として、和合大学院「悠遊塾」参加者有志による「健康 100 歳クラブ」が毎月 1 回活動しています。いつまでも生き生きと楽しく過ごせるよう「年齢のせい」と思わず、健康寿命延伸のためフレイル予防(ウォーキングなどの運動、バランスの良い食事、お友達とおしゃべりなど)に取り組んでみませんか。





※「令和2年度厚生労働省白書」より抜粋



わごう駐在所

庄内警察署 **菅原 直樹** (第四学区担当)

新任のご挨拶

本年4月の異動で、庄内警察署第四学区担当となりました菅原直樹と申します。前任地は酒田警察署で、出身も酒田市となります。

これまで第四学区を訪れたことはなく、全くわからない場所での勤務となります。 早く顔と名前を覚えてもらえるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

和合の里INFORMATION

健康100歳クラブ

5月27日 和合大学院 「悠遊塾」塾 生の希望者 を対象に健 康100歳ク ラブが始ま りました。



初回は「体力に自信ある??」をテーマに片 足上げや握力測定などの体力測定をしました。 体力測定が終わると講師の先生から健康づくり のお話しがあり、参加者は真剣な表情で聞いて いました。

今年度の健康100歳クラブは計8回。生涯現役 で動き続けられるよう毎日少しずつ体を動かし ていきましょう。

和合大学院「悠遊塾」 和合歷史民俗塾 合同事業

6月8日和 合大学院 「悠遊塾」 和合歷史民 俗塾 合同 事業が開催 され、酒田 あいおい工



藤美術館館長 工藤 幸治 氏を講師に迎え、 「開運!なんでも鑑定団から 一芭蕉真筆発見の 顛末―」の講演が行われました。

当日は予想を上回る参加をいただき、受講生 のみなさんは興味深くお話を聞いていました。 途中、「開運!なんでも鑑定団」の映像が流れる と笑い声あり、驚きの声ありと楽しいひととき を過ごしていました。

稲種 "亀ノ尾" 選出者 阿部亀治記念

第3回和合の里フォトコンテスト

今年も農村に息づく暮らしや歴史・文化風景など「和合の里」の魅力を映し 出す 1 枚をテーマに稲種"亀ノ尾"選出者 阿部亀治記念 第 3 回和合の里 フォトコンテストを開催いたします。「和合の里」の魅力あふれる 1 枚をお待 ちしています。

○応募規定

一般の部 カラープリントの四つ切ワイドもしくは A4 (インクジェット可) 小学生の部 カラープリントのキャビネ版又は 2L版

○応募期間 令和3年9月16日(木)~9月30日(木)(必着)

※詳細は和合の里を創る会事務局へお問い合わせください。



編集後記

今年度から第四公民館でバケツ稲の生育調査を始めました。6月1日から10日ごとに葉齢、草丈、茎 数、葉身長を計測しています。今のところすくすく成長しているので、秋が楽しみです。みなさんも近 くにお越しの際はバケツ稲の生育状況をぜひご覧ください。